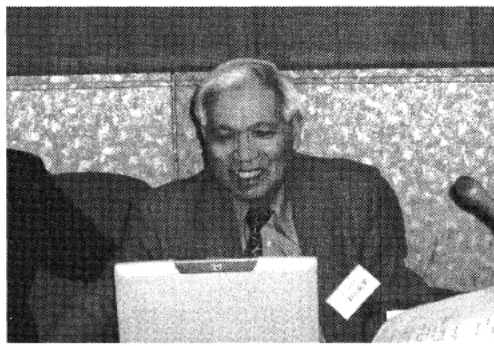


## 広西の少数民族と西部大開発

東洋大学アジア文化研究所  
TANIGUCHI Fusao  
研究員・文学部教授  
谷口房男



谷口房男 研究員

プロフィール 一九三九年生まれ、研究領域は華南民族史、広西民族史、明代広西土司制度史、中国民族官印史を主とする。研究課題 広西発現土官印、広西壮族土官族譜、広西少数民族と西部大開発。主要著書 『明代西南民族史料・明実録抄』（第一・二冊）、『華南民族史研究』、『少数民族の共生をもとめて』、『壮族土官族譜集成』他。

### はじめに

二〇〇〇年代に入って、中国で展開している西部大開発は、広西壮（チワン）族自治区において、どのような施策が講じられているであろうか。またインフラなどの整備により、広西の少数民族にどのような影響が生じてきているであろうか。とくにチワン族農民は、西部大開発をどのように受け止めているであろうか。自らの現地調査（一九九〇年以来）による知見をもとに、その現状などを紹介し、問題点と今後の課題を提示したい。

西部大開発は、とりわけインフラの整備（鉄路・交通網拡張、ダム建設）などが、広西チワン族農民の伝統文化をどのように変化させようとしている

るか、また彼らはそれをどのように受け止めているであろうか。今後の調査でこれらについて、さらに具体的に検討していきたい。

### 一、広西チワン族自治区の概況

かつて中国は生態系によって、華北・華中・華南と三分されてきた。ところが、最近では経済の発展状況などから、縦に内蒙古、重慶、広西を軸に東部と西部に二分する。その西部は、少数民族が多く居住している地域なのである。(地図本文末尾)

#### 1. 広西の地理位置

広西チワン族自治区は、中国の最南端に位置しており、西南は越南(ベトナム)に接し、南は海に面しているのである。なお一般に広西といってもあまり馴染みがないと思われるが、あるいは桂林をよく知るものにとつては、桂林も広西の一部といった方がわかりやすいかもしれません。それ故に広西のことを一字で「桂」ともいう。

#### 2. 広西の地形

広西チワン族自治区は南寧を縦軸として、ほぼ東西に二分することができる。広西の西部(桂西)は比較的に山が多く、広西の東部(桂東)は平野が多い。とくに広西の東部(桂東)は、秦漢以来断続的に漢民族が進出して、今日では当該地域の少数民族も漢化が進んでいるのである。一方の広西の西部(桂西)は、先住民(今日の少数民族へと続いている)を中心とした地域である。なお地図中の地名に○を付したのは、これまでに自ら訪ねたところであり、ほとんど広西の西部地域であった。

#### 3. 広西の民族分布

広西民族分布地図でわかるように、広西の中央部から西部にかけて、少数民族が多く住んでいる。この地域にかつて土司が置かれていたのであり、私は一九九〇年以来、広西の西部へ出かけて土司調査を継続し、土司制度関係の資料を収集してきた。

#### 4. 広西の民族人口

##### a 広西の人口(二〇〇〇年人口調査)

広西の総人口 四、四八三万人(一〇〇%)  
漢民族の人口 二、七六九万人(六一・六六%)  
少数民族の人口 一、七二二万人(三八・三四%)

##### b 広西の少数民族人口(二〇〇〇年人口調査)

壮(チワン)族	一六、一七八、八一一人
瑤(ヤオ)族	二、六三七、四二一人
苗(ミャオ)族	八、九四〇、一一六人
侗(トン)族	二、九六〇、二九三人
仡佬(ムーラオ)族	二〇七、三五二人
毛南(マオナン)族	一〇七、一六六人
回(フイ)族	九、八一六、八〇五人
京(キン)族	二二、五一七人
水(スイ)族	四〇六、九〇二人
彝(イ)族	七、七六二、二七二人
仡佬(コーラオ)族	五七九、三五七人

右のように二〇〇〇年の人口調査では、おおよそ三分の二が漢民族であ

り、残りの三分の一が一からなる少数民族である。またその少数民族の中で、八割以上がチワン族である。

## 二、広西における西部大開発

今年一〇月一日に本研究所が主催した公開講演における袁少芬教授の報告をもとに、西部大開発と広西の少数民族について、その概要を示すすれば、おおよそ以下の通りである。

### 1. 広西壮族自治区が西部大開発地区に組み込まれる

二〇〇〇年一〇月に公布された『國務院関于実施西部大開発若干政策措  
施的通知』の中で、正式に広西も西部大開発重点地域に組み込まれた。

### 2. 西部大開発における広西の役割

- ① 大西南出海通道、東盟自由貿易区の前沿。
- ② 中国熱帯亜熱帯林木和土特産資源宝庫之一、広西的特色農業。
- ③ 広西水資源列全国第五位、境内紅水河為中国之三大水利基地之一、是西部大開發重点項目「西電東送」的主力。
- ④ 全国十大有色金屬産区之一、全国重要的鋁業基地。
- ⑤ 以山水甲天下著称的桂林山水為竜頭的特色旅游業、可与西南各省実現旅游聯合。
- ⑥ 広西同時是民族地区、革命老区、辺境地区、貧困地区、沿海地区等等。

### 3. 広西少数民族への取組

- ① 広西的「西部」開發（少数民族集中居住地）
- ② 興辺富民行動与辺境建設大会戰

③ 民族地区重点項目、竜頭産業的帶動

④ 革命老区重点項目

⑤ 科技教育開發。

### 4. 広西における開發の現状と問題点

① 經濟發展与文化変遷

② 資源開發与利益共享

③ 宏觀開發与扶貧攻堅

これらの点について詳細は、時間の都合で説明を割愛し、九〇年以來の広西土司調査において、各地で開發の状況を見てきたために、その開發の一端として、とくに道路建設の状況を紹介してみよう。

### 5. 道路建設の現状

広西は鋁産物資源が豊富であり、とくにアルミやスズなどの産出と加工は、全国でも著名である。その生産加工の代表的な街が隆安県なのである。

(写真本文末尾)

a 華やかな街路灯(隆安県)

写真はアルミ工業で有名な隆安県の一画である。四車線の広い道路と、きれいな沿道の飾りが目立つが、かつて五年前にもここを訪ねたことがあり、その変わり様は目をみはるばかりである。

b 建設中の道路(隆安県)

写真は隆安県に入る直前のところである。従来の二車線道路の外側に、拡幅工事が行われ、やがて四車線道路が完成するのである。こうした光景は、広西の到るところでみられるのである。

c 拡幅中の街路(平果県)

この写真は平果県の市街の一画である。いま道路の整備がなされようとしており、六年前に訪れたときを思うと、急激な変化に驚かされる。このような道路の拡張は、物資の流通や人々の移動に便利であるが、果たして当地の人々にとってどのような影響を与えているであろうか。

### 三、西部大開発と広西チワン族

従来行ってきた現地調査の状況を示せば、a 時期：一九九〇年以來、殆ど毎年一なし二回でかけ、b 地点：広西の西部地域（チワン族地域）であり、c 目的：広西土司制度関係史料収集・整理・研究などであった。

これからさらに西部大開発と広西チワン族について見ていこうとすると、チワン族の伝統文化を把握しておく必要がある。その際にチワン族の生業形態との関わりから、a 水田稲作（平地）農業文化、b 旱田穀物（山地）栽培文化、とに分けてみていく必要がある。一方、国家や自治区の人民政府が行っている開発施策の確認をすれば、a インフラの整備：鉄路（南昆鉄路、一九九七年完成）・道路建設、ダム建設、b 農業の機械化、c 観光資源の開発と保護、といった面から見なければならぬのではなからうか。またさらに伝統文化の変容について、a チワン族伝統社会の崩壊、b 新たな民族文化の創造、といった点からの分析を行う必要がある。

### おわりに

広西壮族自治区と少数民族のきわめて簡単な紹介にとどまり、広西少数民族と西部大開発については殆どふれることが出来なかった。またその間

〔報告〕日中シンポジウム「中国西部大開発の現状と挑戦」

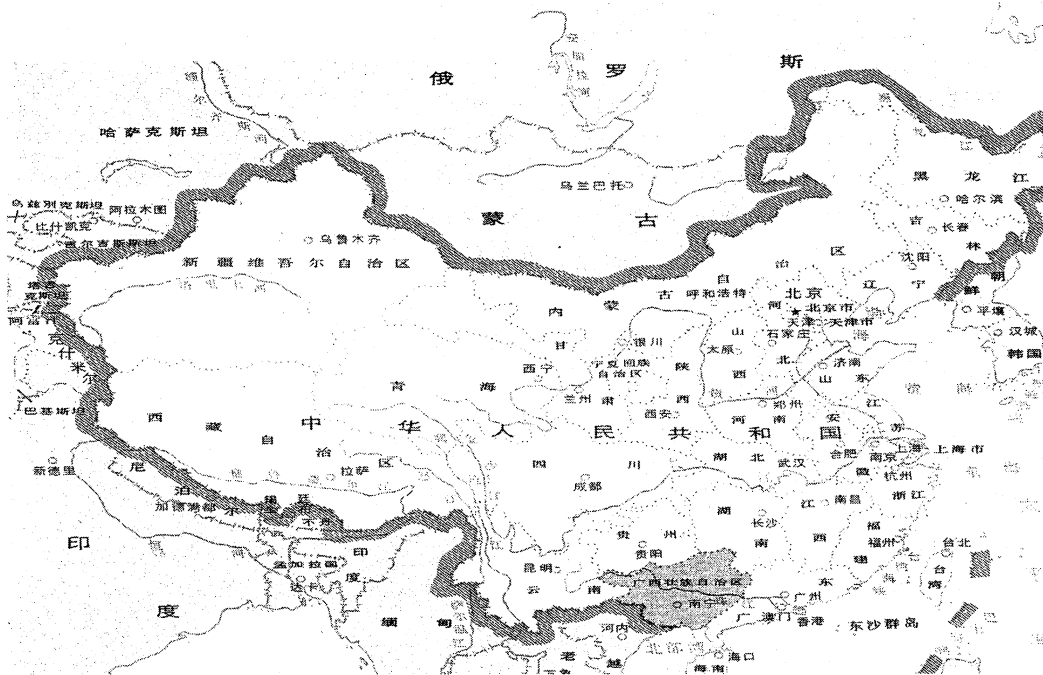
題点を指摘するにとどまり、多くが今後の課題となった。なお具体的な今後の課題としては、a 開発と環境問題、b 貧困農民と扶貧問題、c 伝統文化の変容といった点などである。そこで今後の現地調査の計画として、a 時期：二〇〇四年八月（一ヶ月間）、b 地域：広西西部（百色・河池地区）を予定している。

最後に、中国の国家や自治区の人民政府が推進するインフラの整備や観光開発といった広西における西部大開発は、チワン族の伝統文化に何をもたらしているのだろうか。また彼らはそのことをどのように受け止めているのだろうか。

さらに西部大開発は、果たして広西チワン族農民の貧困を救うことができるのだろうか。むしろ、新たな格差を拡大させているのではなからうか。とりわけ広西における東部と西部の格差は、一段と拡大するのではなからうかという危惧の念をつけ加えて、私の報告を終わりたい。

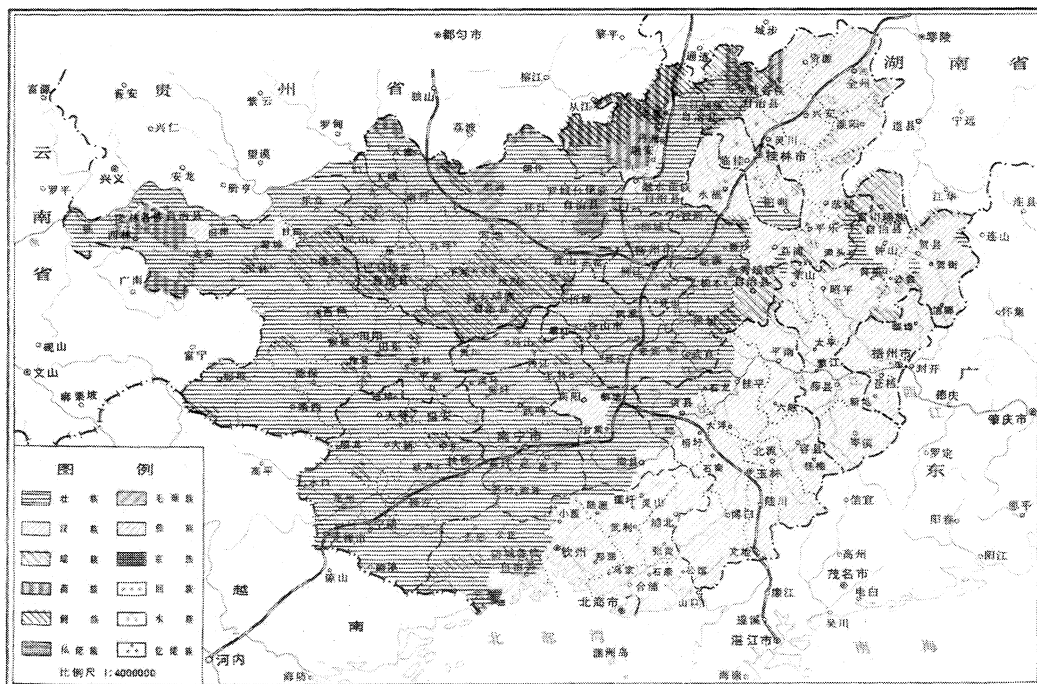
### △参考文献▽

- a 覃彩鑾「西部大開発中民族文化传统的开发与保护略論」（走進西部：西部大开发与西南民族研究）所収、貴州民族出版社、二〇〇一年九月。
- b 周真剛「西部大开发与少数民族传统文化传承与發展」（同上書所収）。
- c 袁少芬「中国西部大开发与广西少数民族發展」（二〇〇三年一月一日公開講演報告、『東洋大学アジア文化研究所研究年報』二〇〇三年掲載）。



〔典拠：『広西地図冊』成都地図出版社、1996年〕

地図1 広西の地理位置



〔典拠：『广西壮族概况』广西民族出版社、1985年〕

地図3 広西の民族分布図



地図 2 広西の地形図

〈典拠：『広西壮族自治区地図冊』中国地図出版社、2001年〉



写真 a 華やかな街路灯

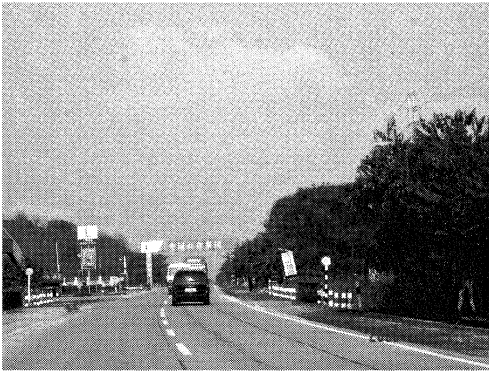


写真 b 建設中の道路



写真 c 拡張中の街路